

施工方法

施工方法の選択

グリーンアイの敷込みは全面接着が標準ですが、下表の様な施工方法もあります。
下地の状況、使用目的などを考慮して最適な施工方法をお選びください。

施 工 方 法		下 地 の 状 況			
		モルタル	非透水アスコン	透水アスコン	露出防水シート
全面接着方式	クシ目ゴテ塗布	◎	○	×	×
	スプレー塗布	○	◎	◎	×
袋貼り方式	両面粘着テープ	×	×	×	△

露出防水シート下地の施工について

- 両面テープを使用する袋貼り方式施工は製品の特性上、材料の伸縮が見受けられます。ふくれやシワ、ジョイント部の開き等が発生する場合がありますので
施工前に、施主・施工業者へご説明ください。
- 露出防水層に直接グリーンアイを施工する場合、張替改修工事を考慮した上で、施主・施工業者にご相談ください。
- その他、ご不明な点につきましては、弊社担当者までお気軽にご相談ください。

施工前の準備

- ①施工現場の確認 ●敷込み範囲、資材搬入路 ●下地の状態チェック ●防災防火対象物かどうか
- ②下地の状況、使用目的による施工方法の選択
- ③グリーンアイの割付け、必要数量の確定
- ④施工用具、副資材（接着剤、ジョイントテープなど）の準備

施工工程



グリーンアイの施工手順

1.全面接着方式

1. 下地の清掃

- 土砂、ホコリなどを除去します。突起物、穴あきなどをチェックし補修します。



2. グリーンアイの割付け

- 原反を割付け図に従って広げ、割付けます。特に大きな面 積に施工する場合は、縦継ぎ部、横継ぎ部の位置をきれいに配置
します。グリーンアイに巻きグセ、寝グセのある場合は、直射日光にしばらく当てるか逆巻きにしてクセを直してください。



3. グリーンアイの仮敷き、裁断

- はさみやカッターで容易に切れます。芝目方向を揃え、巾方向の継ぎ目（ジョイント）をきつ
ちり合わせてください。出隅、入隅箇所などは、切り込みを入れて地形に合わせてください。敷
込み部端末の余裕部は、全体の接着固定が終わってから最後に切断除去し、仕上げを行います。



4. 接着剤の塗布

- 仮敷きしたグリーンアイを動かさないように、ジョイント部を中心に両側へ折り返しま す。
（クシ目ゴテ塗布の場合）

折り返し部の下地面に、クシ目ゴテを用いて接着剤をムラなく塗布（標準塗布量500g／m²）。特に耳部、ジョイント部は念
入りに塗布します。

（スプレー塗布の場合）

透水タイプのグリーンアイ、下地が透水アスファルトコンクリートの場合に最適です。折り返し部の下地面 に、スプレーガン
を用いて均等に吹き付けます（標準塗布量400g／m²）。なお耳部、ジョイント部はクシ目ゴテを用いて接着剤をムラなく塗
布します。風が強い時には、グリーンアイに接着剤が飛散しないようにベニヤ板などで養生してください。

（注）下地がアスファルトコンクリートや粗目のモルタル仕上げの場合のジョイント部には、必ず専用ジョイントテープ（J
テープ）を使用してください。



5. グリーンアイの貼り付け

- 接着剤塗布後、オープンタイム（夏期は短くなります）以内に、丁寧に貼り込みます。
- ジョイント部は特に隙間が出来ないように、耳部を突き合わせながらバイルを巻き込まないように丁寧に貼り込んでくださ

い。

- 端末部分を切断して仕上げ、下地面と接着。グリーンアイの端から外側に接着剤がはみださないように注意します。



6. 転圧

- グリーンアイ全体を何度もゆっくりと転圧し、シワやふくれを除去します。ふくらみが納まらないときは砂袋などで押さえおきます。



7. 点検・補修・清掃・養生

- 端部およびジョイント部の処理をきっちりに行うことで、施工の出来ばえも違ってきます。
- エポキシウレタン系接着剤を使用した場合、施工後1日の養生期間が必要です。

全面接着による施工(推奨) 〈モルタル・アスファルトへの施工〉

1. 下地の清掃



砂・ホコリ・ゴミなどを取り除きます。不陸があれば修正し、よく乾燥した状態で施工を始めます。

2. 割付け・仮敷き



割付図に従って人工芝生を並べます。芝目の方向を揃えて延反していきます。カッターの使用には十分注意してください。

3. 人工芝生の接着・固定



人工芝生のジョイント部分を聴音聞きに開いて下地面に接着剤を塗布しジョイントテープを接合します。人工芝生を折り返して下地面に接着剤を塗布します。オープンタイム経過後にジョイント部分の隙間や重なりに注意しながら貼ります。

4. 転圧・仕上げ



転圧ローラー等を使用して、転圧を繰り返してください。余分な部分を裁断して仕上げます。

5. 清掃・完了



釘打ちによる施工(景観リアルシリーズ対応) 〈土への施工〉

1. 下地の清掃

釘が打ち込める程度の硬さで、なるべく不陸のない状態に転圧してください。

2. 割付け・仮敷き

割付図に従って人工芝生を並べます。芝目の方向を揃えて延反していきます。カッターの使用には十分注意してください。

3. ジョイントテープの固定



人工芝生のジョイント部分を聴音聞きにして、土面にジョイントテープを設置、釘打ちにてジョイントテープを固定します。釘は、スチール製(平頭・スクリュータイプ)を推奨します。

4. 接着剤塗布～人工芝生の固定



接着剤をジョイントテープに塗布し、オープンタイム経過後にジョイント部分の隙間や重なりに注意しながら人工芝生を貼ります。

5. 転圧・仕上げ



転圧ローラー等を使用して、転圧を繰り返してください。端部に任意のピッチで釘を打ち、余分な部分を裁断して仕上げます。

6. 清掃・完了



※「グリーンアイ」は製品の仕上がりにより、伸縮やシワが発生しやすくなります。それを抑制するため、推奨接着剤(P.08参照)による全面接着工法を推奨しています。ただし施工現場が庭等の土の場合は、釘打ちによる施工をご提案させていただきますが、あくまでも部分固定の為人工芝生の伸縮やズレ、下地の変形による釘の緩みなどが発生する可能性がありますのでご了承ください。